

◆【日本体育協会総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン】

◆ 第84号 平成24年10月22日発行

このメールは本会HPより登録された方々へ配信させていただいております。
配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。
現在の登録件数:4,408 件

*****☆目次☆*****

【1】<特集> 魅せる・伝えるチラシ・パンフレット

- チラシ・パンフレットの作成手順とポイント
- チラシ・パンフレット 6つの事例の講評
- 関連書籍やセミナーの紹介

【2】若手クラブ仕事人の夢メッセージ(森 夏枝さん)

【3】わがクラブの人気プログラム「ガンバルーン体操」
(スポーツ大国きのくに 佐賀県基山町)

【4】東日本大震災被災地 応援情報

- 被災地クラブの活動状況と復興へ向けて(福島県:後編)
～福島県浜通り地区にある総合型クラブへの支援と今後の展望～
- オリンピックのメダリストを招いたクラブの活動報告
(NPO 法人フォルダ、ただみコミュニティークラブ)

【5】助成金情報 (申請締切 11月30日までのもの)

【6】メールマガジン次号(11月20日)の予告

★お知らせ★

- アクティブ・チャイルド・プログラム講習会のご案内
- NPO 法人日本スポーツボランティアネットワーク
スポーツボランティアサミット 2012 開催(11/3、東京都)
- 笹川スポーツ財団 国際フォーラム開催(11/17、東京都)
- 「総合型地域スポーツクラブ交流研究大会」の開催
(11/23～25、岩手県)
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会招致に

ご協力をお願いします！

- 日本スポーツ少年団 50 周年記念寄付金募集について(12/31 まで)
- あくしゅ、あいさつ、ありがとう
～ フェアプレイで日本を元気に！ ～キャンペーン
- 公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

【1】<特集> 魅せる・伝えるチラシ・パンフレット



■どのクラブでも必ず作成するチラシやパンフレット類、
レイアウトや表現がワンパターンやマンネリに陥ったり、
たくさん配布してもあまり効果が感じられなかったりし
ていませんか？

そんな時は作成前の準備や印刷会社への依頼の仕方を工夫すれば、
より効果が発揮できます。

(「チラシ・パンフレットの作成手順とポイント」へ)

広告・プロモーションの専門家により、6 つの事例の
どこが魅力的で読み手に関心を持たれやすいのか、
参考になる「良い点」を教えてください。

すぐに真似できるヒントが得られます。

ちょっとした工夫で効果抜群！ ぜひ、ご覧ください！

※講評には様々な見方がありますので、ひとつの見方として、
参考にしてください。

- チラシ・パンフレットの作成手順とポイント

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_tokushu_matome.pdf

- チラシ・パンフレット 6 つの事例の講評

▼クラブの月刊チラシ ～裏側のカレンダーが GOOD！

(NPO 法人よりづかちよいスポ倶楽部 北海道北広島市)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_tokushu_hokkaido.pdf

▼クラブ会員募集のパンフレット ～目的や楽しさが的確に伝わります！

(NPO 法人 SEIBU スポーツクラブ 富山県砺波市)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_tokushu_toyama.pdf

▼クラブ紹介のリーフレット ～イラストの使い方やレイアウトが上手！

(うえだミックススポーツクラブ 長野県上田市)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_tokushu_nagano.pdf

▼クラブ紹介の会報紙 ～キャラクターが GOOD！

(ユニバーサル四万十 高知県四万十市)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_tokushu_kouchi.pdf

▼クラブ紹介の会報紙 ～文字が大きくて高齢者も読みやすい！

(真幸ホットほっとクラブ 宮崎県えびの市)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_tokushu_miyazaki.pdf

▼クラブ紹介のパンフレット ～写真の使い方が上手！

(NPO 法人ナスク 沖縄県今帰仁村)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_tokushu_okinawa.pdf

●関連書籍やセミナーの紹介

▼『こうだったのか NPO の広報』(大阪ボランティア協会)

「伝えたいけど伝わらない」と悩む人向け。1 時間で読めるコンパクトな本。

キャッチコピーやレイアウトのコツがわかり、広報力が高まります。

<http://www.osakavol.org/books/vother/kouhou.html>

▼テキストとセミナーで学ぶ『伝えるコツ』(日本 NPO センター)

NPO のための広報力アッププロジェクト。全国各地でセミナー開催中です。

<http://www.inpoc.ne.jp/?tag=tsutaeru>

【2】若手クラブ仕事人の夢メッセージ(森 夏枝さん)



◆総合型クラブの仕事を本業としている若者を紹介する連載です。
若さは実年齢と関係ありませんが、ここではおよそ 35 歳以下。

今月は「西条中央スポーツクラブ」(愛媛県西条市)の指導者兼事務局長の森夏枝さんを紹介します。

森夏枝さんは中国に留学経験をもつ太極拳他の指導者です。「人の輪が広がったり健康になったりと、みなさんに喜んでもらえることがうれしく、自分も将来は「健康的なスーパーおばあちゃんになりたい」とのこと。

夏枝さんにとっては、育ててもらった故郷への感謝や愛情が指導やクラブ運営の原動力となっています。ぜひ、ご覧ください！

▼詳細と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_young_worker.pdf

【3】わがクラブの人気プログラム「ガンバルーン体操」

(スポーツ大国きのくに 佐賀県基山町)



■平成 23 年 6 月から連載している「わがクラブの人気プログラム」では、人気のある(人が集まる、好評である、など)プログラムをその魅力や人気のポイントも含めて、隔月で紹介しています。

「ガンバルーン体操」とは、椅子に座ってできる、ボールを使った簡単な体操のこと。運動負荷が大きくなく、70 代に人気です。身体バランスや筋力を強化するのに適した体操です。

参加者からは「腕の可動範囲が大きくなった」「腰の曲げ伸ばしが楽になった」「足首がよく曲がるようになり、つまずきや転倒が少なくなった」などの声が寄せられています。ぜひ、ご覧ください！

▼詳細と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_popular_program.pdf

【4】東日本大震災被災地 応援情報



◆3月11日の東日本大震災から1年7カ月がたちました。震災前の生活から一変した被災地では、今も大変な状況が続いています。先月に引き続き、福島県からの報告です。

●被災地クラブの活動状況と復興へ向けて(福島県:後編)
～福島県浜通り地区にある総合型クラブへの支援と今後の展望～

浜通り広域スポーツセンターの愛川政弘さんに報告いただきます。大地震、津波、原発事故、4月11日の直下型の大地震。福島県の沿岸部にある「浜通り地区」は特に大きな被害に見舞われました。

全国のクラブ関係者からの数々の支援、そこから始まった様々な交流があります。

「被災した地域の方々は、支援に心から感謝していますが、決して支援されて当たり前と考えているわけではありません。自ら歩み出そうとしています」

「これからは、被災地の生の声をぜひ聞いて、現況に合った支援をお願いします」などの熱いメッセージが届いています。ぜひご覧ください！

▼詳細と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.10_tohoku_aid_fukushima2.pdf

●オリンピックのメダリストを招いたクラブの活動報告
(NPO 法人フォルダ、ただみコミュニティークラブ)

ロンドンオリンピックで湧いた 2012 年の夏、オリンピック終了後、日本のメダリストをクラブが招いて行ったイベント報告です。

▼NPO 法人フォルダ(岩手県北上市)

「フォルダ スポーツマンシップ賞」受賞祝賀会(9/17 開催)

クラブが企画して、ロンドンオリンピックメダリスト全員に招待状を出したところ、フェンシングの千田健太選手、淡路卓選手が来てくれました。

テレビ朝日の宮嶋泰子さんとトークショーも行いました。

(フォルダより 10 月号、3 ページ)

http://folder.kitakamicity.com/_src/sc1286/83t83H838B83_82E682E8108C8E8D86PD82e.pdf

▼ただみコミュニティークラブ(福島県只見町)

「真鍋監督バレーボール教室」(10/6 開催)

全日本女子バレーボール監督 真鍋政義監督、大久保茂和コーチ、宮崎さとみマネジャーをお招きしてバレーボール教室を開催しました。

<http://www.tadami.info/tcc/modules/d3blog/details.php?bid=142>

【5】助成金情報(申込締切 11 月 30 日までのもの)

▼2013 年度 JT NPO 助成事業(11/20 まで)

(地域コミュニティの再生と活性化に向けた助成、非営利法人対象)

通常助成:全国 / 東日本大震災被災地支援助成:岩手県、宮城県、福島県

<http://www.jti.co.jp/csr/contribution/social/npo/entry/index.html>

▼平成 25 年度年賀寄附金配分助成申請公募・郵便事業株式会社(11/30 まで)

(非営利法人対象)

http://www.post.japanpost.jp/kifu/topics/h240831_01.html

【6】メールマガジン次号の予告

＜特集＞最新メディアを活用した上手い広報(仮題)

＜連載＞アドバイザーのおススメ・クラブ

東日本大震災被災地応援情報 ほか

■発行予定日： 11月20日(火)

◆◇お知らせ◇◆

●アクティブ・チャイルド・プログラム講習会のご案内

日本体育協会では、平成 20 年から 2 カ年にわたり文部科学省の委託を受け「子どもの発達段階に応じた体力向上プログラムの開発」研究を実施しました。

現在は、その研究成果を踏まえて、子どもたちの身体活動やスポーツ活動を促進するための資料を作成し、普及・啓発活動に取り組んでいます。

前年に引き続き、同プログラムの効果的な活用法の周知を目的とした講習会を全国 9 カ所で開催いたします。ご関心をお持ちの方はぜひこの機会にご参加ください。

▼参加申込方法等の詳細については、こちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/242/Default.aspx>

▼アクティブ・チャイルド・プログラムの詳細についてはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/publish/tabid/776/Default.aspx#guide08>

.....
.....

●NPO 法人日本スポーツボランティアネットワーク

スポーツボランティアサミット 2012 開催(11/3、東京都)

NPO 法人日本スポーツボランティアネットワークは、スポーツボランティア文化の醸成を図り、国民が生涯にわたるスポーツ活動を通じた、豊かな生活形成に寄与することを目的に、2012 年 4 月に設立されました。

このたび、「スポーツボランティアの現状と展望」をテーマとしたスポーツボランティアサミットを開催いたします。

本サミットでは、世界最大級のスポーツの祭典「ロンドンオリンピック・パラリンピックで活躍するスポーツボランティア」の紹介や、「スポーツボランティアに求められていること」などの報告を行います。

また、個々のスポーツボランティア団体の特徴を活かし、連携・協働によるスポーツボランティアの新たな可能性について、パネルディスカッションで意見交換を行います。

日時:平成 24 年 11 月 3 日(土)13~16 時

会場:台場区民センター(東京都港区台場 1-5-1)

参加費:1,000 円

定員:250 名

▼プログラムの詳細・お申込みはこちらから

<http://blog.canpan.info/jsvn/>

.....
.....

●笹川スポーツ財団 国際フォーラム開催 (11/17、東京都)

●笹川スポーツ財団 国際フォーラム開催 (11/17、東京都)

笹川スポーツ財団では、この度、世界最大規模のスポーツ・フォー・オール普及・推進組織である国際スポーツ・フォー・オール協議会 (TAFISA)の協力を得て、「スポーツと子どもの未来」をテーマとした国際フォーラムを開催いたします。

11 カ国(予定)の専門家による、子ども・青少年のスポーツ振興の
取り組み事例報告やパネル・ディスカッションなど、興味深い話が
期待されます。

皆様ふるって、ご参加ください。

日時:平成 24 年 11 月 17 日(土)10 時~16 時

会場:東海大学校友会館(千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル 35 階)

参加費:無料

同時通訳:あり

▼プログラムの詳細・お申込みはこちらから

http://www.ssf.or.jp/seminar/seminar_1117.html

.....
.....

●「総合型地域スポーツクラブ交流研究大会」の開催
(11/23~25、岩手県)

東北の4クラブが主催する、総合型地域スポーツクラブの可能性
について、熱い思いをもつ仲間が集まり語り合う会を開催します。
被災地クラブの視察もあります。この機会にぜひご参加を！

日時:11 月 23 日(金)、24 日(土)、25 日(日)

場所:サンレック北上(岩手県北上市常盤台)TEL:0197-64-5500

内容:

【11 月 23 日】10:00~北上駅発沿岸被災地クラブ視察、18:00~前夜祭
参加費 7,000 円(交通費・飲食込)

【11 月 24 日】9:30~スポーツ交流会(バレー、室内ペタンク)

12:40~講演 14:00~グループディスカッション、全体会

「総合型地域スポーツクラブの定義は間違っていたのでは」

18:00~情報交換会

参加費 5,000 円(昼食・夕飲食込)

【11 月 25 日】9:00~12:00 スポーツ指導法研修

「スポーツ指導法について」講師:長屋あゆみ

(特定非営利活動法人フォルダ副理事長)

参加費 1,000 円

◆申込み方法

必要事項を記載し、FAX でお申し込みください。

開催要項・申込書はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.11.23-25_FOLDER_guide&entry.docx

◆申込み先、問い合わせ 実行委員会事務局 NPO 法人フォルダ

TEL:0197-63-2359 FAX:0197-63-5812

Email folder@kitakamicity.com

.....
.....

●2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会招致に

ご協力をお願いします！

先月閉幕したロンドンオリンピックでは、史上最多 38 個のメダルを
獲得した日本選手団の活躍に、多くの国民が感動し勇気づけられました。

現在、2020 年に東京でオリンピックを開催すべく、去る 5 月 23 日、
国際オリンピック委員会(IOC)理事会において、東京は第一次選考
を通過し、正式な立候補都市となりました。

今後、平成 25 年 9 月 7 日にブエノスアイレスで開催される IOC 総会
における開催都市決定まで、招致活動は加速していきます。
日本でのオリンピック開催のために、皆様の応援を是非お願いいたします。

▼2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会招致委員会

ホームページはこちらから(貴クラブのホームページにリンク
いただくなど、ご協力をお願いいたします)

<http://tokyo2020.jp/jp/index.php>

.....
.....

●日本スポーツ少年団 50 周年記念寄付金募集について(12/31 まで)

日本スポーツ少年団は、1962(昭和 37)年 6 月 23 日に日本体育協会
創立 50 周年記念事業の一環として創設されて以来、「スポーツによる

青少年の健全育成」を活動の理念に掲げ、全国の多くの関係者に支えられながら、半世紀にわたり青少年のスポーツ振興に尽力し、2012(平成 24)年 6 月 23 日に創設 50 周年を迎えました。

この 50 周年を契機に、全国の多くの関係者と慶事を祝するとともに、これまでのスポーツ少年団の歴史をたどり、後世にスポーツ少年団の理念を継承し、今後のスポーツ少年団発展に資する事業の実施に向けて寄付金を募集します。

▼詳しくはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/club/news/tabid/83/Default.aspx?itemid=2416>

.....
.....

●あくしゅ、あいさつ、ありがとう

～ フェアプレイで日本を元気に！ ～キャンペーン

日本体育協会では、社会におけるスポーツの価値をより高めていくこと、スポーツ界を中心に「フェアプレイ」を社会全体に浸透させ、日本を元気にしていくことを目的に「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを実施中で、専用 WEB サイトも公開しています。

おかげさまで本会加盟団体や総合型クラブ関係者・全国の指導者・少年団関係者をはじめ多くの共感の声をいただいております、サイト公開後、「フェアプレイ宣言者」が約 6,200 名になりました。これもひとえに皆様のご理解のおかげと深く感謝しています。

2016 年までにはフェアプレイ宣言者 100 万人を目指しています。まだフェアプレイ宣言をされていない方はぜひ専用 WEB サイト上でフェアプレイ宣言をお願いします。

なお、フェアプレイ宣言を行っていただくと宣言書のダウンロードができ、各種画像データをご自身のブログ等でもご利用いただけます。ぜひご活用ください。

▼フェアプレイ宣言等、詳しくはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data0/fair/>

.....
.....
●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。
おかげさまで、現在約 4,400 の登録をいただいております。

このメールマガジンは、関係者はもちろん、クラブに少しでも
関心のある方、会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。
個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を
周りの方にお勧めください。よろしく願いいたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1)日本体育協会 HP のトップページの中央にある
「総合型地域スポーツクラブ」をクリック
- 2)下段の「メールマガジン」をクリック
- 3)「登録・退会」をクリック
- 4)「登録する」をクリック
- 5)登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力(2回)
- 6)登録確認画面へ(完了)

▼メールマガジンの登録(無料)はこちらから簡単にできます。
周りの人にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/516/Default.aspx>



☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/515/Default.aspx>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright (c) Japan Sports Association. All rights reserved